

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	KID ACADEMY TECHNOLOGY細島校		公表日 2025年2月20日		利用児童数 2024年12月13日		回収数 21	
チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13	8		1	少ない人数の時なら良いとは思いますが、大人数になると部屋が狭いように感じます。運動などするには少し手狭かもしれませんね。	整理整頓を行いスペースの確保に努める。運動系プログラムを実施する際は体育館や公園を利用している。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	18	3		1	指導員不足の日があるように感じられます。考えて配置してと思いますので信頼しています。	法令遵守の人員配置基準を満たしているが、よりきめ細やかな支援を実施するために職員数を確保していきたい。
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	12	7	1	2	車椅子で利用しやすいと良い部屋割りは決められていると思いますので、大丈夫かと思えます。あまり詳しく部屋の中を知らない為。	車椅子の児童を配慮し、可能な限り安全な導線を作っていく。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	19	2		1	皆で整理整頓したり、片付けたりして、自分たちの空間を気持ちよく清潔に保つように指導なさっていると思います。	使用したものは自分達で片づける指導をしている。また毎日消毒を行うことで機材や備品を清潔に保っている。
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	19	1		2	個々に出来る事をしっかりとやって、出来ない事は周りに助けてもらうなどして、指導しているかと思えます。	子どもの特性について職員間で共通の理解を持ち、必要に応じた線的支援を実施できるよう心掛けている。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	18	3		1	あっています。	連絡帳や通信などで、保護者様に支援プログラムの内容を伝えていく。
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	21			1	作成されています。	
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	18	2		2		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	21			1		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	15	4		3		曜日ごとに活動プログラムが決まっているが、その中でもマンネリ化せず子供たちが常に興味をもって取り組めるよう新しい試みを工夫していく。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	3	4	5	10		現状、学童や地域の子供たちと交流するような活動は行っていません。今後どのような取り組みができるか検討していく。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	18	4				説明後には、内容をしっかり理解できたかどうか確認作業を徹底する。疑問に思うことがあれば、その場で丁寧な回答を行う。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	21	1				
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	7	8	3	4		本社提供で行われている保護者向けの研修がzoomで提供されているが、十分に伝えきれていない。手紙の配布の際は、内容の説明を添え関心をもってもらえるよう努める。
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	18	4				対面や電話連絡の際などに、普段十分に伝えきれていない子供の様子を積極的に伝えていく。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	20	2				

保護者への説明等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	20	1		1	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	4	8	9	家族向けに子供たちの活動の様子や成果物を見てもらえる機会(発表会など)を提案していく。また親子で参加できるような研修会やチャレンジ企画も検討する。
	19	子どもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	16	2	1	3	定期的に手紙などで、相談や申し入れの体制について周知を行っていく。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	16	4	1	1	連絡帳の活用を意義のあるものとする。また送迎時など、わずかの時間でも情報の共有に努める。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	21			1	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	19	1		2	
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	11	6		5	
非常時等の対応	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7	4		11	各種マニュアルが策定されており計画的に訓練も行っているが、内容や実施について周知・説明が不十分である。手紙や連絡帳にて実施の様子や内容をしっかり共有していく。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	15	2		5	
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	16	1		5	実際に発生したケースがないと「わからない」との回答になると思う。事故の発生の場合にどういった対応をするのか、毎回の面談時などに伝えるようにする。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	20	1		1	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	18	1		3	安心して職員や友達と過ごし、常に興味関心をもって自分の得意を伸ばせる場所であるよう、職員一同スキルや知識の向上に努める。
	29	事業所の支援に満足していますか。	20	2			